

平成24年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印



栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成24年11月20日 湯沢利夫

生産者No.	J0083	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	730 a
圃場筆数	45筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	7/27, 9/13

《 耕種概要 》

区分	内容	附記			
育苗管理	種子更新	確認済 温湯済			
	導入先	JA 種子もみ 370 Kg 確認済			
		JA 以外 種子もみ 苗			
	播種月日(月/日)	4/27			
	育苗様式	中苗			
本田管理	田植	時期(月/日) 5/30~6/6 植付株数 50株/坪			
	生育調整	溝切り(月/日) 7/1~7/5 中干し(月/日) 6/30			
	出穂期(月/日)	8/10~8/18			
	倒伏	時期 9月上旬 程度 少			
	収穫	時期(月/日) 9/26~10/9			
		生育期間での畦畔への除草剤使用 未使用 確認済			
	乾燥・調整	作業形態 自己 選別網目 1.90 mm 確認済			
		10a当たり収量 540 Kg 1等米比率 85 %			
	作柄・品質	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
		10/01	116	1等	5.7
10/03		55	1等	5.9	
10/03		64	1等	5.8	
10/04		62	1等	5.5	
10/04		117	1等	5.5	
10/04		101	1等	5.7	
10/08		133	1等	5.6	
10/08		105	1等	5.8	
10/08		62	1等	5.8	
10/08		55	1等	5.6	
10/09	112	1等	5.5		
計	982		5.7		

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	種子殺菌						
	苗殺菌						
本田	初期殺菌殺虫						
	除草剤						
後期殺菌	Dr.オリセスターク箱粒剤	5/29	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール ジノテフラン
	ヤイバ豆つぶ250	6/4	250g		散布	2	フェントラザミドピリミスルファン
計						5	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 2.7割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	稚苗苗代配合		25g	0.5 Kg	0.02	0.02	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		20g	0.4 Kg	0.04	0.04	0.02	0.04	
本田	魚沼ロマンソイルキーパー	5/10		40 Kg	0.00	0.00	2.40	1.60	アルカリ18.0% けい酸23.0% 窒素4% 炭酸窒素3%
	ようりん	5/10		80 Kg	0.00	0.00	16.00		アルカリ46% けい酸20% 窒素12%
調整肥	魚沼ロマンベストS220	6/30		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
	ワールドエースペレット	5/10		20 Kg	0.80	0.00	1.00	0.40	
穂肥	魚沼ロマン有機穂肥	7/26		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
	魚沼ロマン有機穂肥	8/2		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
計						4.77			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.8割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)